

# 神戸大学医学部附属病院

## 消化器内科

### 指導担当医（役職）

井上 潤（助教）

### 実習概要

#### 概要

消化器内科の主治医団の一員として4週間過ごします。オーダー（投薬）は行いませんが、それ以外の医行為はほぼ初期研修医と同等にさせていただきます。学生1人当たり患者さんを複数人担当し、主治医団の回診やICに、検査に同行し、治療計画を立案します。症例カンファレンスでは口頭での症例プレゼンテーションを行います。

#### 医療面接

毎日、午前中に1回は必ず担当患者を訪室し、医療面接と身体診察を行い、指導医に報告・相談、カルテ記載を行います。

#### 身体診察・検査

担当患者を毎日診察します。特に、腹部の視診・聴診・触診などはエキスパートになれるように指導します。それ以外の内科的診察手技に関しても、一通りできるようにトレーニングを行います。

シミュレーションセンターのシミュレーター（消化器内視鏡・腹部超音波検査）も用いて指導します。

#### カルテ記載

毎日の担当患者の状態および医行為を行った際などは、学生カルテに記載を行います。指導医が記載内容をチェックし指導します。

#### 症例プレゼンテーション

毎週火曜日朝の病棟カンファレンスで他の医師とともに口頭で担当患者のプレゼンを行います。

## その他（特色など）

消化器救急を経験したい希望者には患者さんが来院した時にPHSで連絡します。

さらに、内視鏡、腹部エコーの勉強がしたいなどの個人の希望に応じます。

初診外来の問診や外来見学も参加可能です。

## 学生へのメッセージ

臨床実習1では難しかった内容にまで踏み込んで、今後臨床医に向けての糧となるよう、4週間一緒にがんばりましょう！